

『逆恨み』 作：ポチ子

『逆恨み』 作：ポチ子

簡単に死ねないのに、

幸せそうに笑う人を見たら、

ムカつく。

外を歩く人を見たら、

自分が立ち止まってることに気づく。

あの人は自分よりマシな人生を歩む。

将来のことなんか分からないのも忘れて、

それが決まりきったことと決めつけて、

勝手に逆恨みをした。

『逆恨み』 作：ポチ子

それで死にたくなって。

死のうとして。

でも簡単には死ねないから、

全員死んでしまえばいいと思って。

きつと、

簡単に死ねたら、

そんな事にはならないのに。

きつと、

簡単に死ねたら、

生きたいなんか思わない。